

NEWS RELEASE

2010年6月10日
株式会社三菱総合研究所

2010年1-3月期2次QE後「内外景気見通し」改定値

株式会社三菱総合研究所（代表取締役社長 田中将介 東京都千代田区大手町二丁目3番6号）は、内閣府より6月10日に発表された2010年1-3月期GDPの2次速報値（2次QE）を受け、5月21日当社発表の「2010・2011年度の内外景気見通し」におけるGDP予測値の改定を行った。

◆予測結果 一実質GDP成長率は10年度+2.0%、11年度+1.7%

実質GDP成長率は、10年度+2.0%、11年度+1.7%と予測する（1次QE時からの変更は10年度+0.1%ポイント、11年度変更無し）。

本日発表された2010年1-3月期の2次QEは、設備投資や民間在庫品増加が下方修正となったものの、民間最終消費支出の上方修正などにより、実質GDPは小幅上方修正（前期比年率で+0.1%ポイント）となった。2次QEの結果に加え、足元の外需の堅調さを反映し、10年度は小幅上方修正とした。

日本経済は、輸出の回復や政策効果の持続により、緩やかな回復傾向を辿っている。先行きについては、既往の景気対策効果の漸減とともに、景気の回復テンポは一時やや鈍化するとみられるが、新興国経済の堅調などを背景に、緩やかながらも回復傾向が持続するとの基調判断に変更はない。

図表 日本経済見通し総括表

		今回見通し			前回(1次QE後、5月21日)	
		2009年度 実績	2010年度 予測	2011年度 予測	2010年度 予測	2011年度 予測
(単位:前年度比)						
名目国内総生産(名目GDP)		▲ 3.7%	0.5%	1.1%	0.3%	0.9%
実質GDP	実質国内総生産(実質GDP)	▲ 2.0%	2.0%	1.7%	1.9%	1.7%
	民間最終消費支出	0.6%	1.3%	0.6%	1.2%	0.6%
	民間住宅投資	▲ 18.5%	2.0%	2.3%	1.8%	2.3%
	民間設備投資	▲ 15.3%	1.8%	4.1%	2.2%	4.1%
	民間在庫品増加(寄与度)	▲ 0.5%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	政府最終消費支出	1.6%	1.0%	0.3%	1.1%	0.3%
	公的固定資本形成	9.3%	▲ 14.1%	▲ 5.5%	▲ 15.0%	▲ 5.5%
	財貨・サービス純輸出	***	***	***	***	***
	財貨・サービス輸出	▲ 9.6%	17.5%	8.5%	15.7%	8.5%
	財貨・サービス輸入	▲ 11.8%	8.7%	5.4%	6.7%	5.4%
寄与度	内需寄与度	▲ 2.4%	0.5%	0.9%	0.5%	0.9%
	民需寄与度	▲ 3.0%	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%
	公需寄与度	0.7%	▲ 0.4%	▲ 0.1%	▲ 0.4%	▲ 0.1%
	外需寄与度	0.4%	1.6%	0.8%	1.5%	0.8%
GDPデフレーター		▲ 1.7%	▲ 1.5%	▲ 0.6%	▲ 1.5%	▲ 0.8%

資料：実績は内閣府。予測は三菱総合研究所。

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 三菱総合研究所 〒100-8141 東京都千代田区大手町二丁目3番6号
 政策・経済研究センター 武田洋子、対木さおり、森重彰浩 電話 03-3277-0594 FAX 03-3277-0545 Email morisige@mri.co.jp
 尚、本資料は内閣府記者クラブに資料配布致します。